



志・感動・笑顔 3つの「あ」を大事に
～あきらめない ありがとう あいさつ～

たてやま

楯岡小学校だより 第11号
令和5年2月20日(月)
【文責:校長 井上敏春】

楯岡小 Web ページ
QRコードから
バックナンバーも
ご覧ください。



子供たちも保護者の皆様も 笑顔満開!!

2月18日(土)全保護者参集型で全体会、教育講演会(PTA・子ども会育成会合同研修会)、授業参観、学級懇談会を行いました。午後には、PTA評議員会、子ども会育成会全員協議会も行われました。これまでのコロナ禍により、本当に久しぶりにすべての内容について開催できました。ご参加いただき、誠にありがとうございました。

全体会・教育講演会の開会は午前8時40分でした。アリーナ(大体育館)には子供さんを学校に送り出してすぐの時間帯にもかかわらず、スタート時から約200名を越す皆様方が集まりました。本校駐車場の台数制限や全日程終了まで退出できないことなどにも十分なお理解をいただき、徒歩や送迎で対応くださった方々も多く、駐車場は満車でしたが、トラブル等はまったくなく、とてもスムーズでした。本校保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝いたします。

合同研修会は、公認心理士・山形県家庭教育アドバイザー 笹原英子氏による「子供の『じりつ(自律・自立)』を育てる親の“やくわり”と“かかわり”」と題した講演がありました。小学校教員としての経験やご自身の子育てを振り返りながら心理学の理論に基づくお話でした。

特に“子供の「失敗する権利」を奪う→子供の可愛さ故の「失敗しないように」という「転ばぬ先の杖」の教育・子育て”は、子供の『じりつ(自律・自立)』を妨げることになること、そして“叱る”でも「褒める」でもなく「勇気付け」の子育ての有効性”などについて事例を交えながら分かりやすく教えてくださいました。参加した皆様からは「あっという間の80分間だった」「もっと聞きたかった」「もっと早く知りたかった」「早速やってみたい」「また企画してほしい」など、とても好評でした。

授業参観では、どの学年・学級からも多くの保護者の皆様に前にして、子供たちの張り切る姿、元気な声、それを見つめる保護者の皆様のすてきな笑顔がありました。

その後の学級懇談では、どの学級も満席に近く、なかなか話が尽きず、時間が足りないほどでした。コロナ禍の



3年間の影響は大きく、特に3学年以下はわが子とともに学ぶ学年・学級の子供たちや保護者との関わり合いがないまま現在に至っていることを改めて痛感しました。学校・教員と家庭・保護者がしっかりと顔を合わせて、直接、対話しながら子供たちを育てることの大切さを感じた一日となりました。



あこがれのまなざしで「6年生ありがとう!!」

2月17日（金）5年生の実行委員が中心となり、縦割り班を基本とした『6年生への感謝の会』を全校参集型で行いました。5年生の企画もさることながら、これまで6年生が「いかに下学年の面倒を見てきてくれたか」「縦割りでの関わり合いがとても充実していたか」そして「下学年からあこがれの的であったか」などがとてもよく分かる、心温まる時間となりました。

コロナ禍前はアリーナ（大体育館）に、縦割り班ごとに集まり車座になって6年生の似顔絵を描いたり手紙を送ったりする活動をしていました。しかし今年は、縦割り班ごとに分散して校内の様々な教室に集まり、校内放送を通じて全校一斉に始めました。こうしたリモート集会にも、子供たちは慣れたもので、コロナ禍の産物といえます。

6年生本人を目の前にして、みんなの注目を浴びながら、1～5年生の一人一人が少しずつ部分を担当して6年生の似顔絵を描きます。設定された時間はとても短く、大人の頭では何とも難しそうです。しかし、どの班も時間内にとてもすてきな似顔絵を完成させていました。子供たちはこうした状況も何のその。1～5年生の表現力、行動力そして6年生への心からの感謝の気持ちが似顔絵の完成を支えていたと思います。



最後は6年生から1～5年生への感謝のお返しの合唱がありました。歌詞の中に♪…「がまん」が人を「えがお」にする♪…というフレーズがありました。

6年生が入学した時は、現校舎の大改築のため、旧楯岡高校跡地の仮設校舎で初の入学式を経験。2年生の最後の3か月は新校舎での生活。3年生の最後3月からこれまでの3年間はコロナ禍…と、1年として同じ年はなかった6年間です。6年生にとってはかけがえのない6年間。一日一日を大事にして、仲間とともに歩んできました。いつも前向きで仲間や下級生思いの6年生の姿が、1～5年生のみんながあこがれる6年生への感謝の気持ちとなり「6年生への感謝の会」を創っていました。



いよいよアフター・コロナ “新時代” を迎えます 令和5年は、楯岡小創立150周年記念イヤー!!

令和2年3月11日、世界保健機構（WHO）から「パンデミック（世界的大流行）」というあまり聞き慣れない宣言が発出され、「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」による新・生活様式との付き合いが始まり丸3年が経過します。この間、日本は世界的に見てもコロナと慎重に丁寧に向き合ってきた国の一つです。本校でも、各ご家庭始め地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、この規模の児童数でありながら、今季のインフルエンザ等の流行も含め学級閉鎖措置等の必要性を検討することはまったく無いまま、令和4年度も終わられそうです。

そしてこれまで日本全体で一斉に取り組んできたマスク生活が、この3月13日から“屋内・屋外を問わずマスク着脱は自己責任・選択・判断の時代へと変わる”ことが報道されています。

振り返れば、日本の学校教育は令和2年3月から異例の全国一斉休業に始まり、コロナ禍前の教育活動をベースとしつつ、中止や延期、制限や変更などを繰り返してきました。しかし、常に子供たちの笑顔を念頭において“できないことを嘆くのではなく、今できることを喜びとして、最大限の工夫と努力”で取り組んできました。

学校教育は令和時代の幕開けとともに目まぐるしい変化を遂げています。平成31年・令和元年から「新学習指導要領」による“令和の日本型学校教育”がスタート。そして全国の小・中学校では、ほとんどすべての教室に急ピッチで“エアコン設置”が進んだのもこの年でした。そして同年に“GIGAスクール構想”が徐々に進みつつありましたが、年度末から始まったコロナ禍により“一人1台PC端末”が異例のスピードで完了したのです。コロナ感染状況に応じ、また止むを得ず登校できない場合など、学年に関係なく普通に家庭などの離れた場所と学校をつないでリモート・オンライン授業やPTAなどの会議もできるようになりました。アンケートなども当たり前インターネットで回答できる時代です。挙げればきりが無いほどの変化がこの数年間にありました。

そのような中、楯岡小学校は令和5年9月3日（日）に創立150周年の記念日を迎えます。創立150周年記念事業イヤーであり、学校教育を取り巻く新しい時代の様々な要請、アフター・コロナ等々の生活を勘案し、コロナ禍前に戻す方向もあれば、コロナ禍で見た新たな取組をこのまま継続することもあります。随時、お知らせ、お願いしてまいりますので、何とぞご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



「ふれあいホール」に、マスク着脱の場面を考えるボードを設置しました。休み時間のたびに子供たちは様々な議論を繰り返しています。

【令和5年度の教育活動で変わること（今号では、2点お知らせします）】

1 通学用カバン

令和5年度新入学児童全員に村山市から通学用かばん“わんパック”が贈呈されました。個人購入のランドセルも使用可です。これまでは全員がランドセル使用でしたが、両手が使える背負い式で6年間の使用に耐えられる丈夫なもので各自通学します。

2 学帽・ベレー帽

春～秋期間は赤白帽子、冬期は毛糸帽子で登校します。これまでは新入学時に全員が学帽・ベレー帽を購入してきましたが、令和5年度から希望者のみ（購入は在庫限り、お下がり品など）となります。理由として学帽・ベレー帽の使用期間が年間で3～4か月ほどしかないこと、ジェンダーフリーの考え方の浸透、在庫不足などによるものです。

ご入学を心よりお待ちしております!!

2月3日(金)令和5年度新入学児童「一日入学」を開催しました。会に先立ち、村山市より令和5年度新入学児童全員に贈呈される通学用カバン“わんパック”が志布隆夫村山市長から代表児童に手渡されました。新1年生は自ら3色の中から選んだカバンを背負いながら、4月の入学をますます心待ちにすることでしょう。

各教室では、小学校で出会うことになる新しいお友達を前に緊張しながらも、小学校の先生の話をよく聞き、名前を書いたり絵を描いたりするなどのお勉強に取り組みました。

なお2月3日現在、令和5年度入学児童は71名、全校児童は506名の予定です。



二十四節気 3/6 啓蟄～ 3/21 春分～

3月の行事予定

| 日 | 曜 | 給食 | 関係行事 |
|----|---|----|-----------------------------|
| 1 | 水 | ○ | ※新通学班での登校開始 フッ素洗口⑤ |
| 2 | 木 | ○ | 交通指導員さんへの感謝の会 |
| 3 | 金 | ○ | 職員会議 |
| 4 | 土 | — | |
| 5 | 日 | — | |
| 6 | 月 | ○ | |
| 7 | 火 | ○ | 自動車文庫③(最終回) (高校入試) |
| 8 | 水 | ○ | フッ素洗口(予備日) |
| 9 | 木 | ○ | 児童代表委員会 特別支援学級個人面談(~14日) |
| 10 | 金 | ○ | |
| 11 | 土 | — | |
| 12 | 日 | — | |
| 13 | 月 | ○ | |
| 14 | 火 | ○ | |
| 15 | 水 | ○ | ※給食最終日 |
| 16 | 木 | 弁 | ※弁当日 |

| 日 | 曜 | 給食 | 関係行事 |
|----|---|----|--------------------------------|
| 17 | 金 | 弁 | ※弁当日 修了式(1~4年生登校最終日) |
| 18 | 土 | — | 卒業証書授与式(5・6年生登校日) |
| 19 | 日 | — | 年度末・年度始休業(3/19・日~4/6・木) |
| 20 | 月 | — | |
| 21 | 火 | — | 春分の日 トップ・コンサート(合唱部・山形県民ホール) |
| 22 | 水 | — | 反省職員会議 教室移動(5年生のみ登校) |
| 23 | 木 | — | |
| 24 | 金 | — | |
| 25 | 土 | — | |
| 26 | 日 | — | |
| 27 | 月 | — | |
| 28 | 火 | — | 離任式(7:50まで登校) |
| 29 | 水 | — | |
| 30 | 木 | — | |
| 31 | 金 | — | 退職辞令交付式 |

【参考】4月の主な行事予定(2/20現在)

- 4/ 7(金) 8:20~新任式・始業式(新2・6年生)
11:00~入学式(新1年生・新6年児童会委員長参加)
(参考:午後~楯岡中入学式)
- 10(月) 休業日
- 11(火) 午前授業(弁当日)
- 22(土) 授業参観・PTA総会・学年学級懇談会(弁当日)
PTA歓送迎会
- 25(火)・27(木)・28(金) 家庭訪問
(R5は希望制で実施)
- 29(土) PTA作業(PTA総務・3年)